

株式会社 大宣看板
環 境 行 動 計 画

平成 30 年 5 月 24 日

取 組 方 針

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負担を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の削減）
- ② 製作・設計・総務部門における廃棄物の削減
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

2018 年 5 月 1 日

株式会社 大宣看板

代表取締役 土田 佳弘

3 環境負荷の低減目標

31年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも29年です。）

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を2%削減する



【目標2】 廃棄物の適正な管理を行い、廃棄物排出量の削減、リサイクルの推進に努める。

【目標3】 コピー用紙の使用量を2%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

（事務所での取組）

- ・ トイレや給湯室など、使用していない時の消灯、人のいない区域の消灯を徹底する
- ・ 温度計を設置し、空調機の設定温度を管理する
- ・ ブラインドを利用して室内への日射と通風を調節する
- ・ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する
- ・ ノー残業デーを設ける

（車両での取組）

- ・ エコドライブに取り組む（アイドリングストップ、ふんわりアクセル他）
- ・ 顧客訪問、打合せへの移動時のルート、時間、回数を計画的に行う
- ・ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める
- ・ 現場に行く際の必要機材、持ち物の確認を徹底する
- ・ 不要な荷物は積まないようにする
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物排出量の削減とリサイクルの推進

（産業廃棄物）

- ・ 廃棄物の分別使用を再検討し、置き場を整備する
- ・ 現場で発生する産業廃棄物（アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、金属くず、木くずなど）は、種類ごとに分別してマニフェストをつ処理業者に委託して再資源化する
- ・ ウェス、軍手など消耗品を無駄に廃棄しない

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- 社内資料の、両面コピー、縮小コピー、裏面活用を徹底する
- 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する
- 書類、資料の電子データ化を進める
- コピー機のコピーボタンを押す前に、設定状況を確認しミスコピーの削減に努める
- 社内資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する

5 環境行動計画の実施体制

社長を中心に全社員が「環境保全活動に向けた具体的な取組」を実践する。

その実施状況を年に1回チェックします。